

今の政治のあり方、このままでいいのでしょうか？

アメリカのトランプ旋風、欧州各国における極右政党の台頭、
日本における立憲主義の危機や国会審議の形骸化、、、
異なる意見を持つ者同士が、互いを尊重して真摯に向き合う場はあるのか？

・・・杉田さんの話を聞いて、ちょっと考えてみませんか？

杉田 敦 (法政大学 法学部・教授) 講演会

主催：松山大学所報研究助成（倉澤・井口・遠藤共同研究）企画

後援：安保法制(戦争法)の廃止を求める愛媛の会

入場無料、参加自由



杉田敦氏のプロフィール：1959 年生まれ、東京大学法学部卒、1986 年新潟大学法学部助教授、1996 年～法政大学法学部教授、2010-12 年日本政治学会理事長、専門は政治思想史、著書：『政治的思考』（岩波書店）山口二郎・長谷部恭男共編著『立憲デモクラシー講座 憲法と民主主義を学びなおす』（同）、長谷部恭男共著『憲法と民主主義の論じ方』（朝日新聞出版）他

2016. 6. 23(木) 18:00～19:30

松山大学 8 号館 821 番教室

テーマ：政治の劣化にどう対抗するか

※駐車場はありませんので、公共交通機関等をご利用ください。

連絡先：089-926-7024（担当：遠藤まで）

<裏もご覧ください>